

4年	単元名	筆者の考えをとらえて、自分の考えを発表しよう 教科書「思いやりのデザイン アップとルーズで伝える」(光村図書)	5時間
単元の目標		<ul style="list-style-type: none"> それぞれの段落が全体の中でどのような役割を果たしているかを考えながら読むことができる。 写真と対応した部分に注意して読み、「アップとルーズ」それぞれの特徴を整理することができる。 	
日本語の目標		<ul style="list-style-type: none"> 「私は、～と思いました。なぜなら～だからです(たとえば～です)」という形式の文章に慣れる 「～すると、からが分かります」「～はからでは分かりません」という形式の文章をつくることのできる 	
学習課題		「アップとルーズで伝える」の表現の工夫をつかみ、それをういた自分の考えを発表する	
主な学習活動		<ul style="list-style-type: none"> 「思いやりのデザイン」で説明文の構成をつかむ 「アップとルーズで伝える」の構成を考え、形式段落ごとの要旨をつかむ 説明文中の写真の役割について考え「アップ」と「ルーズ」の特徴を整理する 「アップとルーズで伝える」ということについての自分の考えをまとめ発表する 	

時間	内容	活動	ポイント
0	家庭学習課題	「思いやりのデザイン」を読みワークシートを完成させる。	★ワークシート①
1	1 めあての確認	めあて:「思いやりのデザイン」の構成と単元課題をつかむ	★教科書をもとに形式段落と構成を概観する。 ・「始め」「中」「終わり」と形式段落番号を確かめる ★ワークシート①(3種類準備) ・中の部分のそれぞれから「Aの案内図」と「Bの案内図」の特徴を読み取る ・初め=話題提供、終わり=結論を意識させる
2	2 「思いやりのデザイン」を読み文章の構成について考え、話し合う	<ul style="list-style-type: none"> 文中で使われる案内図の役割について話し合う 単元学習全体の見直しをもつ ゴール:「図や写真を使った筆者の工夫をとらえ、それを生かして自分の考えを発表しよう」	
2	3 めあての確認	めあて:「アップとルーズで伝える」を読み、全体を初め、中、終わりに分けよう	
2	4 「アップとルーズで伝える」を読み構成をつかむ	<ul style="list-style-type: none"> 形式段落に分ける どの部分が「初め、中、終わり」になるかを考える 	
	家庭学習課題	「アップとルーズで伝える」を音読する。	★音読カード
3	1 めあての確認	めあて:「アップとルーズで伝える」を読み構成をつかむ	★ワークシート② ・レベルに合わせ、2種類のシートを準備する。 ・グループ活動で個人差を吸収するように努める。
4	2 文章の構成をつかむ	・アップとルーズの意味と問われる内容を確かめる	
4	3 段落ごとの要旨をワークシートに書く	<ul style="list-style-type: none"> ワークシートに要旨を書き込む(個人) ワークシートの内容を伝え合う(グループ) ワークシートを完成させる(個人+グループ) 	
4	4 アップとルーズで伝えることについて自分の考えを書く	めあて:「例文を活用し自分の意見を書こう」	★ワークシート③ 例文1:「なぜなら」「たとえば」を使った文 例文2:「～から～が分かります(分かりません)」を使った文
4	5 次時の確認	<ul style="list-style-type: none"> 「アップとルーズで伝える」ということについての自分の考えをまとめる。 ワークシートを活用し、発表原稿をつくる。 次時:自分の考えの発表(考えの交流)	
	家庭学習課題	作った文を読み上げる練習をする(動画撮影)	★ワークシート③
5	1 めあての確認	めあて:自分で考えたことを発表しよう	★ワークシート③ ワークシートを見ないようにして発表することが望ましい ★ループリック
5	2 自分の考えを発表し合う。	<ul style="list-style-type: none"> はじめは、一人一人がグループで発表する。 グループの代表一人が全体で発表する。 	
5	2 単元の学習を振り返る。	<ul style="list-style-type: none"> 発表に対する感想を交流する。 ループリックを用いて自己評価する。 	
	家庭学習課題	・ループリックを用いて(親子で)学習を振り返る。	★ループリック

